



まidea子育て
応援します！

まidea子育てクーポン事業

子育てに係る経費の軽減と村内での経済循環を図るためスタートした「まidea子育てクーポン交付事業」が、3年目を迎えます。

今年度も「手間ひま惜しまず」「時間をかけて」「心を込めて」「丁寧」に「そんな思いを込めて、子育て中の保護者に交付します。」



▲昨年のクーポン交付式の様子

- 対象者：6月1日現在で村内に住所を有し、生計を同じくする18歳未満の子どもを3人以上養育している方。第3子が出生した場合は、翌年度から交付。
- 交付額：第3子以降、対象者一人につき年5万円
- クーポンの使用範囲：①村内幼稚園の保育料や諸費、村内小・中学校の諸費、②村内診療

- 所での医療費等、③特定事業者として登録した商店等、④やまゆり保育所及び預かり・学童保育の保育料、給食費、⑤ほんの森での図書購入、⑥村主催事業等での参加者負担金
- 使用期限：翌年2月末日まで。
- 交付申請：クーポンの交付を受けるには申請が必要です。6月上旬から申請を受け付け、交付は6月末を予定しています。申請の詳細については、5月中旬に対象者へ案内を郵送する予定です。
- また、支給要件に該当する方で5月を過ぎても案内が届かない場合は、お手数ですが役場までお問い合わせください。
- お問い合わせ・健康福祉課健康係（☎42-11619）

子育ての緊急事態に対応します

「まidea子育て保健室」を

ご利用ください

村では平成19年11月より、生後6ヵ月以上小学校就学前までのお子さんの急な発熱やけが、家事の都合に対応した一時預かり的な保育事業として「まidea子育て保健室」を開所しています。

育児中に急に仕事が入った、農作業や冠婚葬祭等で保育ができない場合等、様々な育児の緊急事態に対応しています。

保育所や幼稚園でお子さんが急な発熱やけがをして保護者がすぐには迎えにいけない場合や、家庭での

利用料は1時間400円、申請書は役場、幼稚園、保育所、診療所にありますので、ぜひお気軽にご利用ください。詳しくは健康福祉課福祉係（42-1620）まで。

「まidea子育て保健室」

- 住所：飯館村飯樋字町478（飯館村保健センター内）
- 定員：4人まで（1日）
- 利用料：1時間400円
- 利用日時：月曜日から土曜日まで（日曜日及び祭日、お盆期間（8/13～8/16）、年始年末（12/27～1/3）は休みです）
- 利用時間：午前7時～午後7時まで
- 電話：48-2525（やまゆり保育所にて受付します）

村の保健協力委員 26人を呑囀

村保健協力委員会総会



▲昨年の葛巻町（岩手県）での研修の様子



▲健康講演会での取りくみのようす

村保健協力委員会の総会が「いちばん館」で開かれ、26人の委員に委嘱状が交付されました。

総会に先立ち、同委員を永年務め退任された松下清子さん（宮内）、寺岡輝子さん（飯樋町）、田村紀恵子さん（二枚橋・須萱）の3人に、村からの感謝状が贈られました。

総会では、会長に高橋恵美子さん（深谷）、副会長に佐藤文江さん（上飯樋）を選出したほか、村民の健康増進に向けた今年度の事業計画等について協議しました。

保健協力委員の任期は、平成22年3月までの2年間で

保健協力委員

（順不同・敬称略）

会長



高橋恵美子（再）
（深谷）

副会長



佐藤文江（新）
（上飯樋）



大井美千子（再）
（草野）



坂本隆子（再）
（草野）



木幡慶子（再）
（伊丹沢）



高野秀子（新）
（関沢）



赤石澤幸子（再）
（小宮）



高橋スイ子（再）
（小宮）



門馬恭子（再）
（八木沢・芦原）



佐藤由賀里（新）
（大倉）



菅野幸子（再）
（佐須）



川里幸子（新）
（宮内）



齋藤絵美（新）
（飯樋町）



熊谷康子（新）
（飯樋町）



阿部啓子（新）
（前田・八和木）



高野和子（新）
（大久保・外内）



一刀テイ子（新）
（上飯樋）



佐藤英子（新）
（上飯樋）



菅野一代（再）
（比曾）



中島利江（再）
（比曾）



清水敬子（再）
（長泥）



杉上洋子（再）
（蕨平）



菅野光子（新）
（関根・松塚）



斎藤美智子（新）
（白石）



長谷川花子（新）
（前田）



鈴木博子（新）
（二枚橋・須萱）

「特定健診」Q & A

Q-1. 対象年齢は何歳から？

A-1. 40歳以上が対象です。

Q-2. がん検診はどうなるの？

A-2. 今までどおり村が検診を行います。受診票(カルテ)は村保健協力委員が配布いたします。



メタボリックシンドロームについて

メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪型肥満と共通の要因として、高血糖、脂質異常、高血圧が引き起こされる状態です。とくに、これがいくつか重なった場合は動脈硬化を引き起こし、悪化させ、脳卒中や心筋梗塞などの命に関わる病気を招く危険が高くなると言われています。

メタボは乱れた食生活や運動不足などによって引き起こされます。規則正しい食生活や適度な運動など生活習慣改善によって予防、改善できるのも特徴です。

「メタボは自分に関係ない」と思わずに、規則正しい生活を心がけましょう。

メタボリックシンドロームの判定基準

腹囲
男性85cm以上
女性90cm以上

+

高血糖
高血圧
脂質異常
喫煙歴

次回は特定保健指導についてご案内します。

※詳しくは役場健康福祉課健康係にお問い合わせ下さい。(電話42-1619)

児童手当の申請はもう済みましたか？

児童手当制度は児童を養育している方に手当を支給することで、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的としています。

子どもの出生や転入された方で申請が済んでいない方、または住所・口座の変更等があった場合は、お問い合わせの上、役場健康福祉課に申請をお願いします。

支給額	支給月	お問い合わせ
【3歳未満の児童】 月額10,000円	6月、10月、2月に前月分までの4ヵ月分を支給します。	役場健康福祉課 福祉係 電話 42-1620
【3歳以上小学校6年生までの児童】 月額5,000円 (第3子以降の児童は10,000円)		

基本健診から 特定健診・特定保健指導へ

平成20年
スタート!

～メタボリックシンドローム予防・解消が重点に～



▲昨年の健診のようす

今年から成人病健診は名称が「特定健康診査」に変わり、メタボリックシンドローム(肥満からくる内臓脂肪症候群)の予防・解消が重点に置かれます。

検診項目には腹囲測定が追加されます。

また、健診後に「特定保健指導」が個別指導により行われるなど、これまでの健診とは違った内容になっています。

